

東北から神戸へ・神戸から東北へ

# 想いをつなぐ 2日間

2022年3月11日。東日本大震災の発生から11年目の春を迎えます。神戸でも東北でも震災を経験していない世代が増える中、若者が震災を語り継ぐということについて一緒に考えてみませんか。東北と神戸をつないで意見交換をします。高校生、大学生の皆さんのご参加歓迎です！

3/9 (水)  
12:45  
～15:00

500円

※学生、オンライン無料

## プログラム1：震災を伝える若手記者に聞く

ゲスト：高須絵梨さん（NHK福島放送局）

福島県で取材を続ける若手記者が、現場で見たもの、出会った人など「今の福島」を語ります。「自分が経験していないことを伝える」ことの意味を考えませんか？  
福島の今を知りたい方、マスコミ関係に関心のある学生さんも是非どうぞ。

（対象：どなたでも／定員10名／主催：認定NPO法人CS神戸）

【高須絵梨さんからのメッセージ】

現在は福島県で廃炉が進む福島第一原発の取材などをメインに担当しています。

私のキャリアパスやこの地で感じた葛藤や思いをお話する中で、原発事故から11年となる福島の課題などを皆さんと一緒に考える機会に出来ればと思います。



3/11 (金)  
13:00  
～16:00

500円

※学生、オンライン無料

## プログラム2：「福島で学んだ高校生対話～神戸の被災地を巡りながら～」

ゲスト：堂内克孝さん（徳井自治協議会）

27年前の阪神淡路大震災。あすパーク周辺も倒壊した家屋や火災で多くの犠牲者がありました。前半は当時、消防団としてご活躍された現自治会長の堂内さんのご案内で、あすパーク周囲を歩きます。14:46の黙とうの後、参加者がそれぞれの目線で「東北」や「福島」での学びを語りあいます。

（対象：どなたでも／定員10名／主催：認定NPO法人CS神戸）

【堂内克孝さんからのメッセージ】

災害時に助け合うためには、平時のつながりが重要だと感じています。私が体験した震災当日のお話を若い皆さんと共有し、次は皆さんが周りの方々に語り継いでいただけたら嬉しく思います。



【主催】認定NPO法人コミュニティ・サポートセンター神戸 【共催】ふくしま学宿チームHYOGO

＜会場＞ 地域共生拠点・あすパーク または オンライン

（認定NPO法人コミュニティ・サポートセンター神戸）

神戸市灘区中郷町5丁目1大和公園内 ※JR六甲道駅から徒歩8分

T:078-200-5293 F:078-200-5294 mail:aspark@cskobe.com

＜申込＞ ①お名前、②ご所属、③連絡先、④希望するプログラム、⑤参加動機、⑥会場またはオンラインを明記し、グーグルフォーム、メール、FAX等でお申込ください。

《グーグルフォーム》

【3/9 (水)】 <https://onl.la/dMz8cp1>

【3/11 (金)】 <https://onl.la/G6mngUt>



【3/9 (水)】



【3/11 (金)】